

# 初めまして！



放射線科 つかもと かずみち 塚本 和充 先生

初めまして。4月より赴任して参りました、放射線科の塚本和充です。出身は関西の大阪ですが、これといったユーモアは持ち合わせておりません。そのため大学時代から鳥取県米子市を中心として、長く住んだ山陰地方に親しみを感じておりましたが、この度ご縁あって山陽岡山にやって参りました。

倉敷の印象ですが、思っていたよりも関西に近いノリを感じております。街に関しては、以前は兵庫県北部や鳥取県米子、島根県松江などで暮らしていたため、そちらと比べると都会であり、何かと混雑していると思

っていました。

実際、今年の1月に下見にやって来た時には、道路は非常に渋滞しており、正直ゾッとしましたが(今思えば3連休のど真ん中、しかもイオンモールやアリオの近くの道路だったので当たり前か…)、住んでみると思っていた程の混雑感は無く(週末のイオンやアリオ、2号線は除く)、丁度良い距離感で、倉敷の生活を満喫しています。気候は『晴れの国』という前評判通り、晴れた日が多く、出勤に傘が必要だったのはわずか2日ほどでした(小雨程度では家も近いので濡れて歩きます)。

倉敷に越して来て、早いものでもう2ヵ月近くが経ちました。4月で思い出に残っている事と言えば、入職者の挨拶の際に、沢山いるフレッシュな新人を差し置いて、代表の挨拶をさせて頂いたわけですが、いまだに「なんで僕が…」という気持ちで一杯です。

最後に、仕事に関してですが、放射線科は、内科や外科のようなメジャーな診療科とは異なり、いわゆるマイナーな診療科となります。その中でも他の耳

鼻科や眼科などのように、一般の人が聞いただけで理解して頂ける診療科とは異なり、母親でさえ「ところで何をしているの？」と訊くような、何をしているのかよく分からない診療科ですが、おもに画像診断(当院ではCTやMRI)を中心に行っています。近年、画像診断の分野でも、技術進歩は著しく、多種多様、膨大な画像検査が行われています。画像診断とは、これらCTやMRIなどを手掛かりに病気を探っていくような事です。その他にも現在の仕事が軌道に乗れば、血管造影検査(カテーテル検査など)も行っていければと考えております。

とりあえず、まずは「そんなことやっているんだ」と認知して頂けるように、頑張っていきたいと思っております。長々とお付き合い頂きありがとうございます。

これからも宜しくお願い致します。

塚本先生は入院患者さん、外来患者さんの撮影した画像診断を行っておられます。

Doctor's Eyes